



S18
6/8

2020年度 特定非営利活動法人さがみはら市民会議 事業報告

第1 総括

2020年度は、サポートセンターの運営再受託7期目の1年目であった。コロナ禍の中、センターも閉鎖される時期もあり、事業の縮小も余儀なくされた。かような状況下でのセンターの運営方法について、模索検討してきたが、今後もリモート会議などを積極的に運用するなどの方策をとっていく必要がある。それ以外の、センターの運営については、引き続き、事務局長を中心にスタッフの創意工夫が発揮されて、問題もなく運営ができたと自負している。引き続き、事務局スタッフの育成に努めるとともに、サポートセンター開設20周年も視野にいて、各種事業の充実を行う必要がある。

第2 事業報告

特定非営利活動に係る事業

1 NPOへのマネージメント研修・講習活動

本年度は該当事業なし

2 各分野のNPO活動の連携をめざした交流活動

1) 定例会の開催

本年は開催しなかった。

2) 相模原・町田大学地域コンソーシアム

当法人も法人会員として活動に参加した。

3 NPOに関する分野を横断した政策提言活動

<地域ポータルサイトの構築>

市民や市内の様々な市民団体が、互いに連携しあい、協力しあい、活力ある活動が展開できるよう、平成22年度(2010年度)から開始した本プロジェクトも協働事業として開始後11年目となった。団体ホームページの設置は順調に推移してきたが、このサイトへのアクセス数は頭打ち状況となっている。これは、新型コロナウイルス感染防止のために全体に市民活動の活力が低下していることの影響が出ていることも考えられるが、さらに魅力的なサイト作りが求められているわけで、新たなコンテンツの追求を続けていきたい。主な事業結果は以下のとおりである。

1) ポータルサイトの管理・改善

今年度の主な改善点は以下のとおりであった。

- ・SNSについては、当初採用したシステムのままであるが、今日、多様なSNSが展開されている中で、もっと利用しやすい新たなものをと考え、現在は掲示板方式のものを検討中であり、今後の継続課題とした。
- ・新型コロナウイルス感染情報について広く伝えるために、市のサイトにリンクを張っている。
- ・カフェ&レストランSkyのライブカメラは稼働が安定しないためにメンテナンスを行いつつ稼働させている。
- ・自遊クラブが市と協働で行ってきた森林ボランティアサイトは、市との協働事業終了となったが、極めて公益性が高いために、当サイトへの移設を行い、維持されることとなった。
- ・今後のサイトへのアクセス向上対策について継続して検討しているが、こどもの居場所づくりサイトの構築に向け、市及び市社会福祉協議会との協議ができ、当サイト内での構築ができた。

2) サーバー利用など

外部サーバーのレンタル、セキュリティ管理のためのサービスを利用した。

3) 投稿編集会議

投稿編集会議を5回行いサポータ及びプロジェクトスタッフとの交流を図り、記事の企画を行った。

4) 団体ホームページ設置支援

・市民活動団体のホームページの設置及び更新について支援するために8回の講習会を開催できた。(新型コロナウイルス感染問題のためテレワークでの開催をこのうち4回行った。)その結果、自主的な制作を行った団体を合わせて、今年度は7増2減で純増加は5団体となり、118団体のホームページが設置されている。

5) 登録者数、アクセス数

・年度当初のSNSサイトへの登録者数 372人
年度末登録者数 384人(2021年3月31日現在)で+12人
・ページビューについては、2015年が222、679件、2016年が328、462件、2017年が493、183件、2018年が480、458件、2019年度が453、354件、2020年度が459、133件となり、前年比微増であった。

4 市民へのNPOに関する広報、情報収集と発信活動

1) 会報の発行

本年度は会報を発行しなかった。

2) 相模原市民若葉まつりへの参加

桜まつり中止のため参加しませんでした。

3) ホームページによる広報活動

2019年度 事業報告及び決算報告書を掲載しました。

4) さがみはら市民活動フェスタの参加

中止のため参加しなかった。

5) FMさがみ「竹中通義モーニングワイド“市民活動 hot リポート”での団体紹介別紙「さがみはら市民活動サポートセンターの管理運営事業」事業報告の通り

5. さがみはら市民活動サポートセンターの管理運営事業

別紙「さがみはら市民活動サポートセンターの管理運営事業」事業報告の通り

6 その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 組織拡大活動

本年度の新入会員は、0名です。

以 上

2021年4月9日(金)

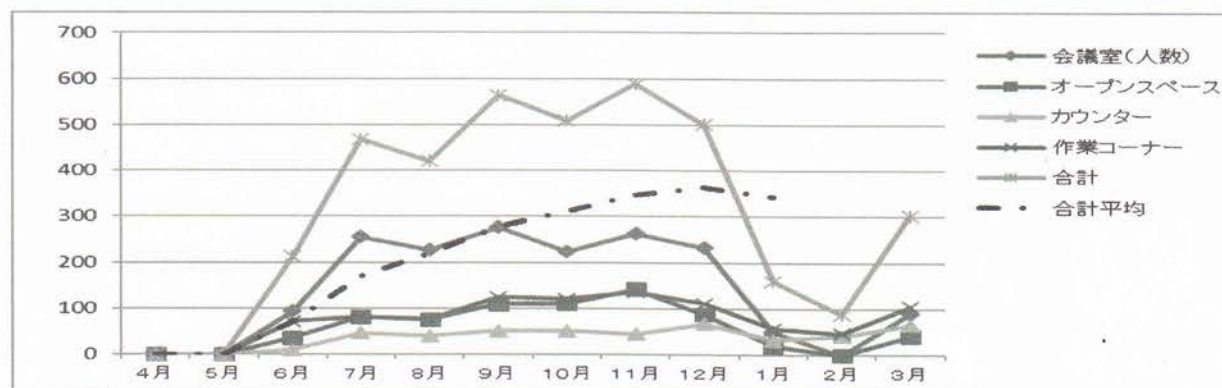
1. 事業報告

1) 会議室、作業スペースなどの提供に関すること

考察：前年度3月から5月まで緊急事態宣言により館内利用は全面禁止となり、6月からは作業機器のみ、順次、館内利用（半数）が可能となった。開館時間は7月上旬まで9時から17時とし、夜間営業は中止とした。利用者数は7月～12月の6か月は通常の半数程度となっている。翌年1月半ばから3月中旬まで再度閉館。夜間営業中止、作業機器のみ使用可とした。尚、作業機器の使用については予約制とし、館内利用と併せて追跡可能な対策を講じた。

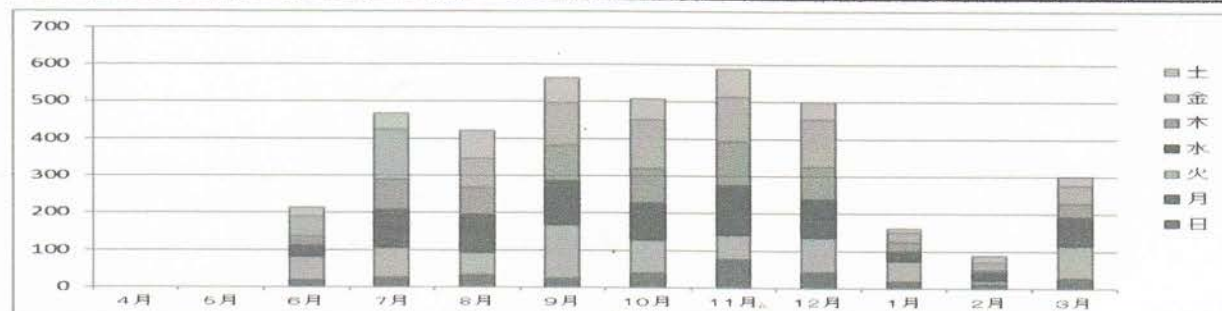
1. 利用者数

令和2年度	R2									R3			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
会議室(人数)	0	0	94	256	228	277	224	263	233	51	0	90	1,716
オープンスペース	0	0	37	82	76	110	111	143	88	20	0	41	708
カウンター	0	0	10	47	40	52	52	45	68	33	41	66	454
作業コーナー	0	0	72	83	76	125	121	137	112	57	47	105	935
合計	0	0	213	468	420	564	508	588	501	161	88	302	3,813



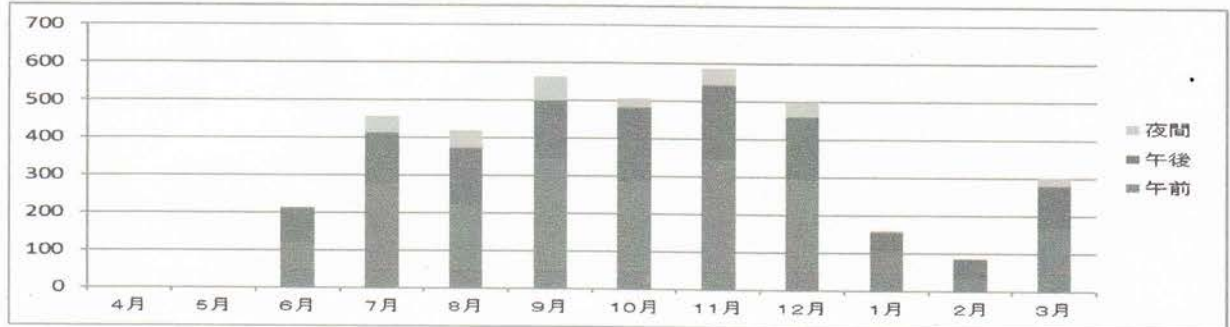
2. 曜日別利用状況

令和2年度	R2									R3			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
日	0	0	20	27	34	25	40	78	43	20	12	28	327
月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火	0	0	62	80	59	142	88	64	92	54	12	87	740
水	0	0	29	101	101	119	99	133	103	25	19	77	806
木	0	0	26	80	73	96	95	118	88	25	8	37	646
金	0	0	52	137	80	114	129	120	127	25	20	47	851
土	0	0	24	43	73	68	57	75	48	12	17	26	443
合計	0	0	213	468	420	564	508	588	501	161	88	302	3,813



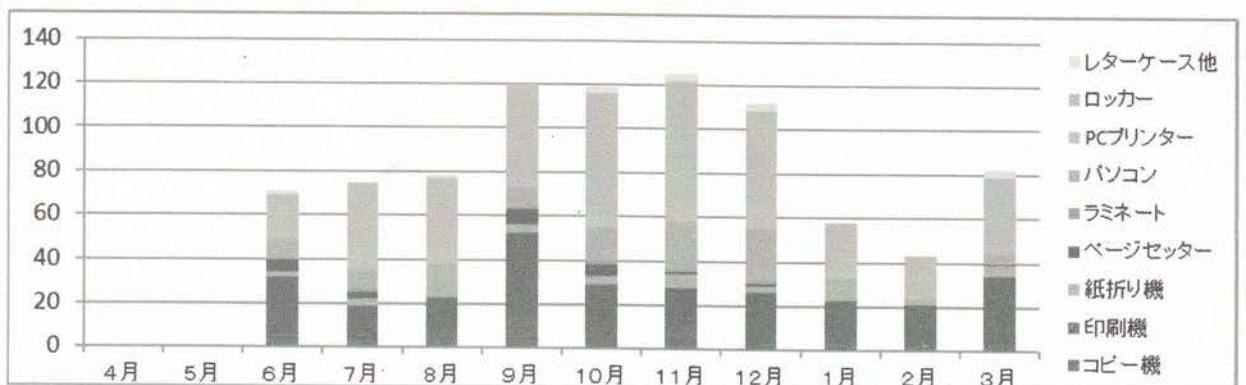
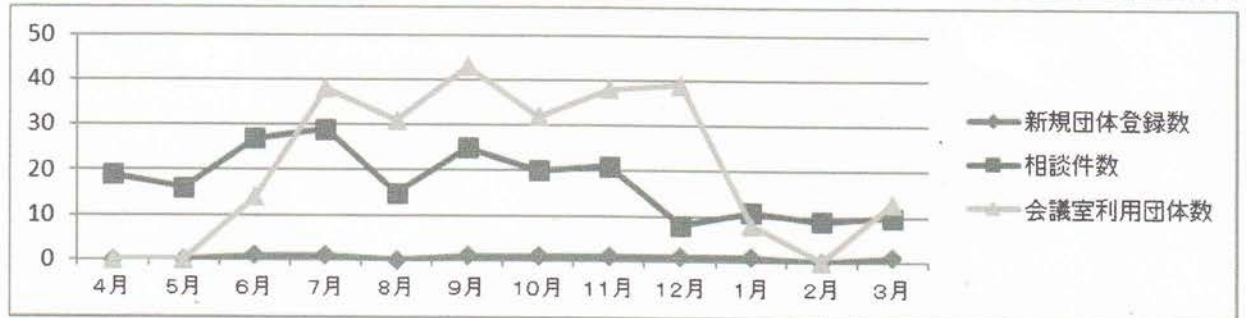
3. 時間帯別利用状況

令和2年度	R2										R3			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
午前	0	0	123	276	222	345	287	347	297	104	32	171	2,204	
午後	0	0	90	137	152	156	197	198	164	54	56	110	1,314	
夜間	0	0	0	45	46	63	24	43	40	3	0	21	285	
合計	0	0	213	458	420	564	508	588	501	161	88	302	3,803	



4. 各種利用件数

令和2年度		R2										R3			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
新規団体登録数		0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	8	
相談件数		19	16	27	29	15	25	20	21	8	11	9	10	210	
会議室利用団体数		0	0	14	38	31	43	32	38	39	8	0	13	256	
設置機器	コピー機	0	0	6	3	8	14	8	11	3	5	4	4	66	
	印刷機	0	0	26	16	15	38	21	17	23	18	17	30	221	
	紙折り機	0	0	2	3	2	4	4	6	3	7	2	5	38	
	ページセッター	0	0	6	3	0	7	5	1	1	0	0	1	24	
	ラミネート	0	0	0	1	0	1	2	1	1	0	0	0	6	
	パソコン	0	0	9	9	13	9	15	22	24	3	1	4	109	
	PCプリンター	0	0	4	10	5	4	6	6	11	2	2	3	53	
	ロッカー	0	0	16	30	34	43	55	58	43	23	17	32	351	
	レターケース他	0	0	2	0	1	0	3	3	3	0	0	3	15	
合計		0	0	71	75	78	120	119	125	112	58	43	82	883	



2) 市民活動団体等の紹介や相談等への回答・助言に関すること

1. 市民活動団体の紹介・・・※印は新たな取り組み

ボランティア情報誌『笑顔』と『登録団体名簿』の発行と配布

目的：市民活動団体の活動を広く PR するため、ボランティア情報誌『笑顔』とセンター『登録団体名簿』（簡易版）を作成し、公民館や公共施設、自治会等に配布する。

掲載団体：「笑顔」：60 団体予定（81）

「団体名簿」：380 団体予定（378）

発行部数：「笑顔」：500 部 発行予定（1000）

「団体名簿」：600 部発行予定（600）

配布先：笑顔：市内公共施設、登録団体、
市内 NPO 法人、相模原・町田の大学等

団体名簿：市内公共施設、自治会
⇒ 22 の地区自治会連合会に配布

編集作業：9 月～掲載団体確認作業中

8 月～データベース更新作業中

△ 前年度作成した『登録団体名簿』がコロナの影響で 22 地区の自治会にしか配布できておらず、260 部程度ストックがあるため、今年度分の作成は見送った。

※1. ボランティア情報誌『笑顔』に掲載している団体情報を HP にアップし、分野や活動日などで検索できるシステムを検討するが、データ確認のため次年度に持ち越し。

目的：ボランティアを希望する市民が、活動分野や活動日・曜日などを HP から容易に検索でき、ボランティアへの入口のハードルを下げることを目的として『笑顔』の検索システムを構築する。

団体数：63 団体（コロナ過で活動休止の団体が多く掲載団体が減少）

作業：3 月末刷り上がり（笑顔チーム・データベースチーム）

※2. 登録団体のパネルを HP 上にアップ

目的：今年度のサポセン事業が軒並み中止となり、団体支援のためにできることは何かを考えた結果、WEB を活用した情報発信として団体パネルを HP にアップすることにした。これにより、古いパネルの更新や新たなパネル作成団体が増えることを期待し声掛けを行っていく。

団体数：57 団体

作業：12 月 1 日より閲覧可（パネル展示チーム）

2. 市民活動全般に関する相談業務

相談項目は、団体情報の提供・たすかるバンクが目立っているが、件数はコロナ禍で減少。

相談項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 設立	0	0	0	0	1	1	0	2	0	1	0	0	5
2 人材	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3 広報	0	0	0	1	1	2	1	0	0	1	0	0	6
4 交流	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 企画	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
6 経理	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	4
7 税金	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
8 資金	1	0	0	1	1	6	3	0	0	0	1	0	13
9 事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 活動拠点	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
11 団体情報	4	8	6	7	2	0	3	0	2	7	2	2	43
12 ボランティア	0	0	2	2	3	2	1	4	0	0	1	0	15
13 たすかるバンク	1	0	7	3	2	7	6	5	2	0	3	2	38
14 その他	13	10	14	19	7	9	7	9	4	2	2	7	103
合計	20	18	32	35	19	27	21	20	8	12	10	13	235

相談項目別件数のため、相談件数とは異なる。

※3. 登録団体へのアンケート調査

目的：新型コロナウイルス感染拡大に伴い、NPO、市民活動団体にも大きな影響が生じており、当センターの登録団体の活動状況を把握するとともに、現状の課題や対応策を共有し、必要な支援を可視化することを目的に緊急アンケートを実施した。

団体数：301 団体 ⇒ 回答 91 団体

結果：・HP に公開、「さぽせんナウ」に掲載
・困り事解消に対する団体間の橋渡し（マスク不足）
・サポセンへの要望に関しては「ホッとカフェ」等で対応
（情報交換会、WEB 会議の勉強会等）

3) 市民活動団体運営基盤強化に関すること

1. NPO の基盤強化をより一層推進するための NPO に関する相談会の開催

3 区でのよろず相談会は 5 年目となるが、コロナ禍の影響でサポートセンターは 7 月から、南区ユニコム・緑区ソレイユの会場は 9 月からの稼働となった。

更に、1 月 13 日（水）～3 月 21 日（日）まで再び施設閉館となり、よろず相談も中断。

「NPO よろず無料相談会」

相談日：中央区・緑区では、原則、月 2 回。8 月と 12 月は 1 回のみ

南区に於いては、月 8 回。但し、都合により日程変更あり

・中央区：さがみはら市民活動サポートセンター 第 1 木曜、第 3 火曜
・緑区：ソレイユさがみ 第 2 火曜、第 4 木曜
・南区：ユニコムプラザさがみはら 毎週 水曜、土曜

相談時間：①13：00～、②14：00～、③15：00～ 各 40 分程度

相談員：主に総括責任者兼センター長が対応

相談内容により、

さがみはら市民会議会員、税理士・社労士等に依頼

参加費：無料

相談件数：6 月～3 月（40 日×3 コマ＝120 コマ）



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サポセン	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	4
ユニコム	0	0	0	0	0	2	6	1	1	0	0	0	10
ソレイユ	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
	0	0	0	1	1	3	6	3	1	0	0	1	16

2. NPO の基盤強化に関する講座

・基礎講座：「NPO はじめの一步」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4 月～8 月まで開講できず、9 月から後倒しで開催することとした。受講者数は会場の関係から各講座とも 20 名から 10 名に減数。

1 月 14 日（木）に予定していたソレイユ会場は、1 月 13 日の緊急事態宣言発令に伴い延期とし、3 月 9 日（火）サポセン会場に変更したが、当初 6 名の申込者が 0 名となったため中止とし、よろず相談会を案内した。

NPO の組織基盤強化を目的とした、「NPO ステップアップ講座」は 2 月にオンラインで

開催した。

- ・会計講座：9月～1月の5回連続講座＋個別相談。 従来通り開講。
 - ・労務講座：3月5日（金）に予定。申込者1名のため個別対応とした。
 - ・事業報告書の書き方講座：3月13日（土）に予定。申込者1名のため個別対応とした。
- *各報告書は「学習機会の提供」を参照

※4. 神奈川県基金 21 成長支援事業 《市民会議事業》

「セルフチェックによる組織課題の可視化と組織のリデザイン事業」への参加

（認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構と県民活動サポートセンター基金事業課の協働事業）

目 的：市民活動団体が抱える組織の課題・問題点の本質を探し出し、可視化して専門家による伴走支援を行う。

本事業は県内の中間支援施設（藤沢、平塚、小田原、戸塚、相模原）が協力者となり、それぞれに所属する市民活動団体各2団体、計10団体を対象にして組織の基盤強化を図る。

内 容：セルフチェックシート「組織を支える17の視点」のチェック項目をデータ化・グラフ化し、団体の強み・弱みを可視化して課題解決に向け専門家による伴走支援を行う。

対象団体：NPO 法人 相模原こもれび⇒代表引退のため組織のあり方と今後の活動の方向性を探る

⇒WS（外部ファシリテーター）により意識の見える化を図る

⇒コロナの関係で集合することが叶わず、伴走支援は見送り

ちゅうおうくらしねっと ⇒活動4年目を迎え、事業の継続性と役割分担を検討

⇒業務バラシを行い、中小企業診断士の協力を仰ぐ

⇒3月14日、伴走支援終了

協 力：中小企業診断士 伊豫田竜二氏（伴走支援）

担 当：齋藤、水澤、大谷



4) 市民活動に役立つ情報の収集・提供に関すること

1. 広報紙「さぼせんナウ」の発行

- ・発行回数：年6回 偶数月発行 4月：85号、6月：休刊、8月：86号、10月：87号、12月：88号、2月：89号

- ・発行部数：1,500部（500部減）

- ・常時配布：約800部（複数枚配布）

サポートセンター登録団体	380団体
市内NPO法人(4月のみ)	180団体
市内公共施設	140ヶ所
大学等（相模原・町田）	20箇所
たすかるバンク人材登録者	40名
県内中間支援施設等	20ヶ所

- ・随時配布：講座・イベント参加者等

- ・主な内容

サポセン事業の告知・報告／団体活動・新規登録団体・イベント紹介／助成金情報／協働推進課からのお知らせ／つぶやき1コマ漫画 等



尚、団体活動紹介「今、NPOがおもしろい」は下記の通り

第85号 2020年4月15日発行：CNS Produce

2020年6月 休刊：コロナ禍のため休刊

第86号 2020年8月15日発行：相模原をプロデュースする会

第87号 2020年10月15日発行：NPO法人 サテラ、パネル特集

第88号 2020年12月15日発行：ケアラズ カフェ モンステラ

第89号 2021年2月15日発行：NPO法人 さがみはら桜守の会

2. ホームページ・メールマガジンによる情報発信の充実

・ホームページ：団体イベント情報発信件数：41件

＊2019年からトップページのスライド画面で登録団体のパネルを紹介（3団体を1ヶ月交替）

件数：72団体（2019年4月～2021年3月）

＊各地区で展示するパネルの団体名をHPで閲覧
できるよう、また12月からHPの団体紹介シー
トにパネルを貼り付ける等広報の強化を図った。

＊団体登録票や講座申込書などをHPからダウン
ロードできるよう設定した。

＊HPアクセス数の分析：



	日数	総セッション数	1日平均 セッション数	総ページビュー数	1日平均 ページビュー数	ユーザー数	新規 ユーザー数	直帰率	備考
2020年4月	30	1,000	33.3	2,356	78.5	502	404	48.0%	
2020年5月	31	1,164	37.5	2,612	84.3	541	436	46.1%	
2020年6月	30	1,174	39.1	3,573	119.1	544	424	41.1%	
2020年7月	31	1,474	47.5	4,212	135.9	659	553	42.0%	
2020年8月	31	1,306	42.1	3,335	107.6	598	501	41.6%	
2020年9月	30	1,287	42.9	3,654	121.8	595	496	41.3%	
2020年10月	31	1,196	38.6	3,270	105.5	506	433	44.7%	
2020年11月	30	1,192	39.7	3,191	106.4	538	454	46.1%	
2020年12月	31	1,198	38.6	4,934	159.2	522	445	39.0%	
2021年1月	31	1,250	40.3	3,240	104.5	563	466	44.1%	
2021年2月	28	1,146	40.9	3,132	111.9	542	437	44.2%	
2021年3月	31	1,602	51.7	4,035	130.2	909	816	33.0%	3/22にアクセス急増(緊急事態宣言解除の翌日)

・メールマガジン：情報配信件数：288件

配信者数：534名（550名目標）

3. タウンニュース「さがみはらの輪」への団体情報掲載

・利用団体数：1団体

年間1団体1回の掲載としていたが、件数が増えないため、数回の掲載を可能にした。

4. 「さばせんナウ」へのチラシ同封サービス

・偶数月、年6回ナウ発行時 利用団体数：5団体

5. FMさがみ「竹中通義モーニングワイド“市民活動 hot リポート”」にて団体紹介

《市民会議スポンサー》

FMさがみの「竹中通義モーニングワイド」でサポセン登録団体の活動を生放送で紹介する。

今年で4年目となり180団体が出演。団体からは緊張するが、FMで活動をPRできると好評。

ただ、前年度の3月～7月はコロナ禍のためスタジオ出演は中止し、電話出演のみとなった。

- ・放送日：毎週火曜日 9 時 5 分から 5～10 分程度
- ・内容：インタビュー形式で市民活動団体の活動紹介を行う
但し、月の第 1 週目はサポートセンター事業の PR を行う。
- ・出演方法：スタジオ若しくは電話で生出演
原則 1 ヶ月 3 団体 4 月～3 月：34 団体出演
- ・選出方法：登録団体の中から分野・活動内容を検討し
サポセンから声かけをする
- ・記録：モーニングワイドのツイッターで竹中氏が団体紹介
サポセンではトーク内容をインターネットラジオで
録音しサポセンにストック。要望があれば団体に提供。



6. サポセン展示コーナーの活用

「さぽせんギャラリー」を設置し、団体の活動紹介の一環としてコーナーを活用してもらう。
サポセンイベントの写真やワーク内容も展示、掲示期限は概ね 1 ヶ月程度、無料。
登録団体のパネル展示も行う。

5) 市民活動の活性化に資する学習機会の提供に関すること

1. 市民活動基盤強化講座

1-1 【NPO 基礎講座・ステップアップ講座】 全 4 回開催

考察：3 区で時期をずらしての開催は恒例となったが、今年度はコロナ禍のため 9 月以降に受講者を 10 名にして開催することにした。また、昨年のアンケートに質疑応答の時間が少ないとの意見があったため、開講時間を 30 分延長することにした。

1 月 14 日（木）に予定していた 3 回目の緑区ソレイユ会場での開催は、緊急事態宣言発令のため延期とし、3 月 9 日（火）サポセン会場に変更したが、6 名の申込者は全員が参加できずオンラインも難しいとの事で、やむなく中止とした。よろず相談会を紹介。

趣旨：NPO について知りたい、NPO 法人を立ち上げたいと考えている市民に向け、各区 3 ヶ所を会場とし「NPO はじめの一步講座」を開講。東京地方税理士会相模原支部の協力を得て、NPO 会計の基本についての説明も行う。

団体運営や組織の基本について学ぶ、NPO ステップアップ講座も昨年度に引き続き開催し、成長支援事業に参加した団体の事例紹介を行う。

はじめの一步講座講師：さがみはら市民活動サポートセンター 総括責任者 水澤 弘子

相模原市市民協働推進課 NPO 担当職員

東京地方税理士会相模原支部の税理士

ステップアップ講座講師：NPO 法人藤沢市民活動推進機構 理事長 手塚明美

事例報告：成長支援事業参加団体・ちゅうおうくらしねっと

参加費：500 円⇒ステップアップ講座はオンラインのため無料

定員：各 10 名

第 1 回 NPO はじめの一步講座 中央区

日時：2020 年 9 月 9 日（水）14：00～16：30

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

参加者数：6 名



スタッフ等：5名（スタッフ2、行政2、税理士1）

感想：・NPO法人を実際に始められた方に質問できる場が欲しい。

- ・NPOについて全て不理解の現在ですが、たまたま、今回の講座のPR文章を見て、今考えていることと、ひょっとしたらつながるかもと思ひ受講させて頂きました。
- 頂いた資料を清書して判断をしていきたいです。

第2回 NPO初めの一步講座 南区

日時：2020年12月3日（木）14：00～16：30

会場：ユニコムプラザさがみはら ミーティングルーム4

参加者数：8名

スタッフ等：4名（スタッフ2、行政1、税理士1）

感想：・市民活動できる場所の提供や、その情報などを知りたい。

広く知ってもらえる場の提供やその方法として情報が欲しい。

- ・実際に一緒に書類作成をしていただける場が欲しい。



第3回 NPO初めの一步講座 緑区 ⇒ 延期 ⇒ 中止

日時：2021年1月14日（木）14：00～16：30 ⇒ 3月9日（火）に延期

会場：ソレイユさがみ セミナールーム3 ⇒ サポートセンター会議室に変更

申込者数：6名 ⇒ 0名

ステップアップ講座（団体の組織基盤強化）⇒ オンラインZOOMにより開催

テーマ：～NPO・市民活動団体がより活発に活動していくための～ 団体運営のコツ！

日時：2021年2月14日（日）14：00～16：30

講師：藤沢市民活動推進機構 理事長 手塚明美氏

ゲスト：ちゅうおうくらしねっと

参加者数：4名（事例報告1名）

スタッフ等：4名（スタッフ3、行政1）

〈報告〉

●感想：・NPO法人運営の基本的な考え方を学ぶことが出来ました。

・前半の「団体運営のコツ」は、経営分析の手法としてあらゆる組織を貫いて有効である事が分かり納得した。

・コロナ禍で非対面の支援活動が切実になっている。Zoom、Skypeなどデジタル手段を使う講座を希望します。

1-2【NPOの会計講座】 全5回開催

考察：今年度は他の講座に比べると参加者が多く、講座終了後の個別相談も増えている。税理士の方々も NPOにとって信頼を得る最大の手段は会計であることを力説し、去年の参加者の感想を活かしつつ、より良い講座にしようと工夫していることが伝わってくる。

趣旨：NPO法人格を取得した団体の会計・税務に関する基盤強化を目的として開催。

全5回“土曜”連続講座&個別相談会とし、NPO法人会計の基本から決算まで共通テキストを用いてトータルで学び、会計事務のレベルアップを図る。

講師：東京地方税理士会相模原支部の税理士の皆様

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

参加費：2,500円（全5回、テキスト他資料代込み）

定員：10名（1団体2名以上での参加推奨）

第1回 会計講座 STEP1「NPO 会計の基本と疑問解決ワークショップ」、個別相談会

講師：東京地方税理士会相模原支部 宮脇 紀子氏

日時：2020 年 9 月 26 日（土）

講座：14：00～16：00、個別相談：16：00～

参加者数：8 名（6 団体）

スタッフ等：4 名（税理士 2 名、行政 1 名、サポセン 1 名）

個別相談：2 件

感想：・全体像を見せてもらったので、これからの内容がとても楽しみにになりました。

・初心者にとっても取り込みやすく説明され、専門用語なども分かりやすく説明されていて、とても勉強になりました。



第2回 会計講座 STEP2「どうして必要？NPO 会計」、個別相談会

講師：東京地方税理士会相模原支部 山崎 大樹氏

日時：2020 年 10 月 17 日（土）

講座：14：00～16：00、個別相談：16：00～

参加者数：11 名（6 団体）

スタッフ等：4 名（税理士 2 名、サポセン 1 名、インターン生 1 名）

個別相談：3 件

感想：・会計はとても苦手で難しい事ばかりですが、分かりやすく説明して下さっているので、復習しながら続けていきたいと思います。

・用語を理解できて色々納得出来た。財務諸表についてもより深く理解出来たので、帰ってから見直したい。



第3回 会計講座 STEP3「こんな手順で！経理処理パートⅠ」、個別相談会

講師：東京地方税理士会相模原支部 山崎 悦子氏

日時：2020 年 11 月 14 日（土）

講座：14：00～16：00、個別相談：16：00～

参加者数：9 名

スタッフ等：6 名（税理士 3 名、行政 2 名、サポセン 1 名）

個別相談：5 件

感想：・項目の仕分けが細かいので、よくなれないといけなかったと思います。

・少し早くついていけなくなった部分があり、帰宅してから復習したい。

・復習のためにも省略されている部分の金額が全部のついている資料がほしいです。

次回がとても楽しみです。



第4回 会計講座 STEP4「こんな手順で！経理処理パートⅡ」、個別相談会

講師：東京地方税理士会相模原支部 金森 洋二氏

日時：2020 年 12 月 5 日（土）

講座：14：00～16：00、個別相談：16：00～

参加者数：9 名

スタッフ等：4 名（税理士 2 名、行政 1 名、サポセン 1 名）

個別相談：1 件

感想：・用語を分かりやすく説明していただき、法人の項目の分け方がはっきりと分かりました。ありがとうございました。



・会計用語は分かり難いですが、何となく理解できた気がします。

第5回 会計講座 STEP5「作ってみよう！会計報告」、個別相談会

講師：東京地方税理士会相模原支部 岸 徹氏

日時：2021年1月23日（土）

講座：14:00～16:00、個別相談：16:00～

参加者数：9名

スタッフ等：4名（税理士2名、行政1名、サポセン1名）

個別相談：1件

感想：・最後の演習の所がついていけなかった。帰ってもう一度復習したいと思います。

・実際に会計をしてみないと理解できなので、復習して理解を深めたい。

〈報告〉

●延参加者数：48名、（税理士：11名、行政・インターン・スタッフ：13名）

個別相談：12団体（増加）

※1/23はコロナ禍による緊急事態宣言発令中であつたが、税理士の都合と最終回ということもあり開催することにした。



1-3【知っておきたい労務の基本】

考察：申込者1名のため、個別面談として対応

趣旨：NPOで安心して働いてもらうための環境整備や雇用者として最低限知っておきたいこと等、労務の基本について学ぶ。

講師：特定社会保険労務士 原田恵一氏

日時：2021年3月5日（金）14:00～16:00（15:30）

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

参加費：500円 ⇒ 無料

定員：10名

申込者数：1名 「NPO法人 子どもの居場所づくり・相模原」

スタッフ等：1名

〈報告〉

●参加者の感想：

- ・事前に質問項目を伝えていたので、スムーズに話を伺うことができた。
- ・モヤモヤしていたことがクリアになった。

1-4【伝わる！事業報告書の書き方】

考察：申込者1名のため、個別面談として対応

趣旨：事業報告書は総会時はもちろん、支援者や寄付を増やしたいときにも活用できる。読み手に伝わる書き方とそのコツを学ぶ。

講師：相模原市市民協働推進課 職員

日時：2021年3月13日（土）14:00～16:00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター

参加費：500円

定員：10名

申込者数：0名

スタッフ等：行政1名

2. 市民活動活性化講座

2-1【助成金申請のポイント】

考察：昨年は総数35名の受講者があったが、今年度は受講者数が激減。コロナ禍が影響しているのだろうか。今年度は新たな試みとして、助成金申請に精通している団体をゲストに迎え、申請のコツなどを話していただいた。好評。

趣旨：本講座ではNPOの活動資金の一つである「助成金」について学ぶ。助成金の種類・申請時期などに加え、申請時の注意点や審査のポイント等についてのアドバイスを行う。また、今年度は相模原市のコロナ関連の助成金情報や、ゲスト団体からの事例紹介を行い、市民ファンドゆめの芽、日本政策金融公庫のNPO融資制度等についても引き続き紹介する。

講師：さがみはら市民活動サポートセンター 総括責任者 水澤 弘子

参加費：500円

定員：各10名

第1回 助成金申請のポイント 南区

日時：2020年9月29日（火）14:00～16:00

会場：ユニコムプラザさがみはら ミーティングルーム4

ゲスト：NPO法人 Spitzen Performance

情報提供：日本政策金融公庫 厚木支店

市民協働推進課

参加者数：2名

協力：1企業2名、1団体1名

スタッフ等：2名（スタッフ1名、行政1名）

感想：・ありがとうございます。改めて勉強になりました。



第2回 助成金申請のポイント 中央区

日時：2020年10月9日（金）14:00～16:00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

ゲスト：NPO法人 自遊クラブ

情報提供：日本政策金融公庫 厚木支店

市民協働推進課

参加者数：2名

協力：1企業1名、1団体1名

スタッフ等：2名（スタッフ1名、行政1名）

感想：・相模原市の支援事業の事、ゆめの芽の事も教えて頂けて良かったです。

・気軽に質問できる雰囲気が良かった。実際の事例もとても勉強になりました。



第3回 助成金申請のポイント 緑区

日時：2020年11月27日（金）10:00～16:00

会場：ソレイユさがみ セミナールーム4

ゲスト：NPO法人 フーズマイルぐりぐら

情報提供：日本政策金融公庫 厚木支店

市民協働推進課

参加者数：5名



協力：1企業1名、1団体1名

スタッフ等：3名（スタッフ2名、行政1名）

感想：・助成金について詳しく知ることが出来ました。ありがとうございました。

・助成金に関し、多方面からの意見が聞けて良かった。

〈報告〉

●延参加者数：9名

●ゲスト団体のPRポイント

- ① ・団体としてPRしたいワードを必ず使う「日本で初めて…」云々。
・夢を語る文言を挿入する。
- ② ・事業報告書をしっかり作り、HP等で公開することによって信頼性が得られる。
・地域の自治会などに評価され、会員が増えた。
- ③ ・お金ありきではなく、助成金によって受益者により質の高いサポートができることが重要であり、そこからまた新たな楽しみが得られる。

2-2【NPOの広報スキルアップ講座】 全2回開催 ⇒ 緊急事態宣言延長のため中止

考察：当初予定していた1月21日と2月4日は緊急事態宣言のため延期とし、3月14日（日）と3月28日（日）に変更して開催することにしたが、申込者は4名から1名になってしまったため中止とした。

趣旨：今年度は、団体の紹介パネルをHP上に掲示するため、情報が古いままのパネルや修復が必要なもの、また新規作成への啓発も兼ねて、展示パネルを作成することにした。

内容は昨年と同様で、日程は利用者懇談会に展示できるよう設定した。

講師：カクトルデザイン aZ（アズ） 代表 大淵 優子氏、デザイナー 彦坂 久美子氏

会場：さがみはら市民活動サポートセンター会議室

参加費：500円

定員：各10名

第1回 ～活動をシンプルに伝えよう～

日時：2021年3月14日（日）13:00～15:30

第2回 ～活動をデザインしてみよう～

日時：2021年3月28日（日）13:00～15:30

6) 市民活動団体の交流機会の提供に関すること

1. ミニミニ利用懇の開催 「NPO ほっとカフェ」

趣旨：サポートセンターの登録団体同士や市民との交流を促進し、団体

となること、また、情報交換や連携による各団体の活動の活性化を目的に、気軽に参加できるカフェ形式での交流会を開催する。

第1回 ～ Evolution of コロナ ～

考察：参加者が少なかったため、情報交換には物足りないものがあった。

茶菓子の提供は無しとした。

趣旨：新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急アンケートの結果を踏まえ、今振り返って感じた事や課題などを団体同士で情報交換する場を設けた。

日時：2020年9月23日（日）14:00～16:00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

参加費：なし

参加人数：6名（4団体）、スタッフ2名、行政1名

内容：アンケート結果報告、参加者自己紹介、フリートーク

参加者の感想：

- ・コロナ自体がまだわからないことが多い状況なので、自分なりの解決策はみつけることは難しいと思います。他団体の活動が今後の自分自身の活動の参考になりました。
- ・参加した団体数が少なく少し消化不良です。募集方法を工夫して団体数を増やしてほしい。
- ・今後も「ほっとカフェ」を継続していただきたいと思います。



第2回 ～市民活動とオンライン～

趣旨：新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急アンケートの結果から要望があった、WEB会議の方法を勉強する講習会を開催する。

日時：2020年11月24日（火）14：00～16：00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

参加費：なし

参加人数：5名

内容：Web会議 ZOOM 講習会

ゲスト：パラボラ相模原 代表：玉井 章（欠席）

- 参加者の感想：
- ・実際の活動と広報、勉強会などとしっかり分けて目的を明確にしてwebを取り入れないと『実のある』つながりにはならないのかなと感じました。
 - ・さぼせんが拠点になってweb講座等とzoom等で配信してもらいたい。
- zoom等の使用方法について講座開催をお願いします。



第3回 ～花と緑のトーク会～ 自然豊かな相模原に！ボランティア団体集まれ！⇒中止

日時：2021年1月26日（火）14：00～16：00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

第4回 ～地域で活動する学生グループにアプローチ！～（案）⇒中止

日時：2021年3月

2. 市民活動フェアの実施

① 2020年度 相模原市民桜まつり 【新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い中止】

趣旨：桜まつりにブースを出展することにより、サポートセンターを多くの市民に周知し、関心をもってもらおう契機とする。また、昨年に引き続き「身近で気になる事」へのシールアンケートを行い、地域課題を自分事として考える機会としてもらう。

日時：2020年4月5日（日）10時～15時

場所：市役所前通り ロイヤルホスト前

内容：子ども向けゲーム「輪投げ」、「釣りゲーム」

保護者にリーフレット配布とシールアンケートの実施

② パネル展示会

※今年度は、団体のパネルをHPの団体紹介シートに貼り付けて閲覧できるようにした。

9月から準備、12月1日から閲覧可能に。

考察：各区で掲示するパネルの団体名をHPで告知し広報の強化を図った。ユニコムでの掲示期間を、まちづくりフェスタ開催時期に併せて1ヵ月に設定すればより効果的だった。

◆南区、緑区、中央区の3区でパネル展示会を開催

- ・あじさい会館 1階ロビー〔中央区〕

展示期間：2020年7月18日（土）～7月31日（金）

展示団体：36団体

展示ボードが半数になったため、1週間交替で予定枚数を掲示

- ・相模原市役所 市役所本庁舎 1階〔中央区〕

展示期間：2020年9月11日（金）～9月25日（金）

展示団体：10団体

- ・ユニコムプラザさがみはら ロビー2入口左〔南区〕

展示期間：2020年10月1日（木）～10月14日（水）

展示団体：38団体

- ・ソレイユさがみ であいの広場〔緑区〕

展示期間：2020年10月16日（金）～10月30日（金）

展示団体：18団体



◆常設

- ・あじさい会館ロイヤルホスト側

1ヵ月ごとに3枚のパネルを掲示

- ・サポセン会議室、ギャラリー

③ キッズタウンゆめみはら 【新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い中止】

趣旨：次世代育成と多様なセクター間の交流を目指し、子どもと大人が一緒に考えてつくる
仮想のまち「さばせんキッズタウン」。

これは未来を担う子どもたちの自主性・コミュニケーション能力を育てると共に、
市民活動団体、企業、行政などが協力し合って「まち」を作っていることを知り、
社会の仕組みや市民団体の活動を楽しみながら学ぶ機会とする。

また、様々な世代間やセクター間の交流・連携の場となると共に、保護者世代への
センターPRの機会ともなる。今年で7回目になるが、コロナ禍のため中止とした。

日時：2020年8月2日（日）

場所：けやき会館 2F 職員研修室、3F サポセン・セミナールーム 1, 2 他

3. さがみはら市民活動フェスタ 2019 【新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い中止】

趣旨：市民活動団体が互いの活動を理解し合い連携を図る契機とし、広く市民に活動を
紹介すると共に、団体運営の資金調達の場合とする。開所以来、中止は初めて。

場所：淵野辺公園銀河アリーナ前

内容：農業まつりと同時開催、模擬店ブース、アトラクション

4. 市民活動団体と大学との交流機会の促進 【新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い中止】

- ・さがまちコンソーシアムインターンシップ受入

- ・市役所インターンシップ受入

※東海大学 政治経済学部 政治学科3年 若林 正論^{マサツグ}さんから個別にインターンシップ体験の打
診があり、受入を決定。後日担当教授 政治経済学部教授 前田成東 様より依頼あり

実習期間：10月下旬～1月中旬 50時間

実習日：主に土曜日

実習先：サポセンにて 会計講座参加

NPO 法人サテラにて 実施研修（生活困窮者支援）

相模原市議会を良くする会（2019年5月解散）元代表へのインタビュー

7) その他センターの運営に関すること（ネットワーク事業など）

1. 相模ボラディア〔相模原市市民活動中間支援施設連絡会〕（市民活動支援 施設との連携）

サポートセンター、ボランティアセンター、国際交流ラウンジの3施設が連絡協議会を設置し、ネットワークを強化。青少年学習センターがオブザーバーとして参加。

① 隔月ごとに協議会を開催し情報交換

② 相談業務の連携

③ 3施設の登録団体情報をHPで共有

⇒団体検索システムは、データの更新がセンターごとにまちまちで最新情報が提供されないため一括検索を止め、センターごとに団体情報を検索できる状態にすることで一致。

④ 「相模ボラディア」のリーフレット作成 ⇒ 今後、見直しが必要

⑤ 協働事業の企画と実施

・「夏休み、中・高校生ボランティア チャレンジスクール」の開催

【新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い中止】⇒ 次年度開催について検討

2. たすかるバンク

市内で公益的な活動をしている市民団体と社会貢献したい市民をつなぎ、市民活動の更なる活性化を目指すためのニーズ及び人材ネットワークシステム（2012年開始）

・ニーズ登録、人材登録データの更新を行った（6～7月）

・登録状況：人材登録 6件（累計197-118=79名）

ニーズ登録 24件（累計514-104-32(団体)=378件）

マッチング 16件（累計358件）

考察：今年度は人材の登録継続確認を行った。結果、コロナ禍もあつてか24名の方が登録取下げとなり、10月末現在で人材登録者は78名となった。

主な取下げ理由は、家庭の事情・忙しい9名、依頼がないため5名、住所移転5名、高齢化3名、連絡取れず2名となっている。

3. 利用者懇談会 & パネル展示会、交流会

趣旨：登録団体を対象に、2020年度のセンター事業の報告を説明すると共に、「コロナ時代の市民活動」をテーマにした講演会を開催する。今年度は緊急事態宣言によりオンラインのみの参加に変更。オンライン参加のトライアルとしての団体支援の位置づけともなる。互いの活動を知るための団体パネル展示会（人気投票）や懇談会終了後に団体同士の親睦を深める「交流会」の開催は残念ながら中止とした。

日時：2021年2月21日（日）14:00～17:00 ⇒15:00迄

場所：オンラインZOOMのホスト会場 サポートセンター

内容：①2019 年度サポートセンター事業報告（短）

②講演会

講師：シーズ（市民活動を支える制度をつくる会）

代表理事 関口宏聡（せきぐち ひろあき）氏

テーマ：「これからどうする？コロナ時代の市民活動」

～市民活動の困難と展望～

③オンライン活動団体の事例報告：

うかれ紙芝居：本多ちかこ（紙芝居作り）

理科で遊ぼう会：田中 皓（理科実験工作）

ケアラズカフェ・モンステラ：山田 由美子

（介護者のための緊急引継ぎシート作成）

④事務連絡：

ロッカー・レターケース使用の可否は事前に郵送済み

参加者：・登録団体	42 名	（団体数 33）
・講師	1 名	（関口）
・さがみはら市民会議	3 名	（西本、佐藤、中村）
・市民協働推進課	3 名	（長田、石井、青柳）
・サポセンスタッフ	11 名	
	60 名	

●考察

①2020 年度サポートセンター事業報告について

今年度は、コロナ禍により新たに行った事業と、コロナ禍で支援力が低下した事業をかいつまんで説明し、PPT資料をHPにアップした。

②講演会

関口氏の講演内容は、NPOの制度設計を担う立場という視点でコロナを前向きに捉えていこうという点で共感できるものがあった。参加者へのPPT資料は提供可。

③オンラインによる活動の事例報告

3者3用の取組み事例の発表は好評だった。

④事務連絡

2021 年度ロッカー・レターケースの利用団体は、事前に郵送でお知らせした。

●事業成果、反省・課題 等

- ・当初は会場参加のみを予定していたが、緊急事態宣言が発令され会場使用が不可能となったため、急遽オンラインのみの開催とした。
- ・サポセンとしても、大勢が参加するオンラインイベントは初めてで、ホストが務まるか、が一番の不安であった。ZOOMを初めて使う参加者のフォローを行うため、トライアルを2回行ったが、これはサポセンがホストとしてのトライアルでもあった。
- ・今後は、オンラインによるグループワークにもチャレンジしていけるようスタッフのスキルアップを図っていきたい。
- ・慣れないZoomのホストでミスがあったにも拘らず、団体のアンケートには、「サポセンのイベントだから参加した」、「スタッフご苦労様」といったねぎらいの言葉が多く感動した。

8) その他

1. 人材育成に関すること

【外部研修】

県サポ スタッフセミナー オンライン講座に参加

(1) プログラム1: 令和2年10月13日(火) 13時30分～15時30分

講義: 「市民活動支援センターの役割とNPOの基礎知識」

講師: 手塚 明美 (ソーシャルコーディネートかながわ 理事長)

参加者: 7名

(2) プログラム2: 令和2年10月27日(火) 13時30分～16時00分

講義と演習: 「新聞記事に学ぶ 読まれる情報紙作りのコツ」

講師: 真下 聡 (朝日新聞東京本社ジャーナリスト学校ディレクター)

参加者: 6名

【内部研修】

趣旨: スタッフのスキルアップを目的とし、月1回の休館日に内部研修を行い、センター業務や市民活動に関する基礎知識について勉強会を開催する。

4月、5月、6月: コロナ禍のため休止

7月27日(月): ZOOM会議の研修その1…中村書店中村氏協力

8月26日(月): ZOOM会議の研修その2

9月28日(月): 作業機器の取扱いについて…デュプロ協力

10月13日(火): オンライン講座「市民活動支援センターの役割とNPOの基礎知識」

27日(火): オンライン講座「新聞記事に学ぶ 読まれる情報紙作りのコツ」

11月23日(月): Accessデータの使い方

1月26日(月): オンライン研修 (ZOOM)

2月22日(月): 利用者懇談会反省会 (ZOOM)

3月22日(月): オンラインのホスト申請のノウハウ

2. 外部イベントへの参加

・ユニコムまちづくりフェスタ

日時: 10月4日(日)～30日(金)

会場: ユニコムプラザさがみはら

主催: ユニコムプラザさがみはら

内容: ブース展示

今年度のまちづくりフェスタはブース展示のみのイベントであるため、当センターとしては、地域情報コーナーの利用、団体パネル展示期間中 10/1～14 であるため、特設展示スペースを設ける必要がないため今年度は不参加とした。

3. 外部からの協力依頼

【講演等】

・地域づくり大学「協働の考え方と様々な協働のかたち」(水澤)

主催: ユニコムプラザさがみはら

日時: 10月14日(水) 13:15～14:45

内容：相模原市の協働について サポセンの役割

- ・地域づくり大学「団体運営のコツと資金を調達するために」（水澤）⇒ 中止

主催：ユニコムプラザさがみはら

日時：1月16日（土）13:15～16:30

内容：・資金調達 助成金申請のポイント

・NPOのための組織マネジメント 組織運営を考える

- ・「相模原ニューシティロータリークラブ 11月第二例会」（水澤）

主催：相模原ニューシティロータリークラブ

日時：11月19日（木）19:25～20:00（30分、質疑応答5分）

会場：相模原法人会館 3F

テーマ：「公共イメージ」市民活動支援のあらまし

【委員等】

水澤：・相模原市：地域づくり大学運営委員

・神奈川県：指定特定非営利活動法人審査会 委員

・神奈川県：神奈川県ボランティア活動推進基金審査会 委員

・大和市：大和市協働推進会議 委員

大和市市民活動推進補助金 アドバイザー

大谷：・相模原市南区若者参加プロジェクト実行委員

4. 外部からの視察等

- ・7月10日（金）16:00～ （株）アルプス技研視察

2020(令和2)年度 活動計算書

2020(令和2年)年4月1日から2021(令和3)年3月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人さがみはら市民会議

科 目			予 算	実績	予算との差額	
I 経常収益	1 受取会費	正会員受取会費	63,000	75,000	-12,000	
		賛助会員受取会費	15,000	0	15,000	
	2 受取寄附金		20,000	100,000	-80,000	
	3 受取助成金		0	0	0	
	4 事業収益	サポートセンター事業収益	28,052,000	28,052,000	0	
		機器使用料収益	933,910	293,774	640,136	
		広告収益	180,000	121,000	59,000	
		参加費収益	190,000	39,000	151,000	
		事務支援サービス収益	69,000	20,350	48,650	
		その他事業受託収益	300,000	264,000	36,000	
	5 その他収益	受取利息	100	104	-4	
		雑収益	170,000	9,000	161,000	
	経常収益合計			29,993,010	28,974,228	1,018,782
II 経常費用	1 事業費	(1) 人件費	給料手当	16,223,000	14,893,174	1,329,826
			法定福利費	93,000	41,561	51,439
			人件費計	16,316,000	14,934,735	1,381,265
		(2) その他経費	会場費	93,400	28,001	65,399
			旅費交通費	78,800	133,756	-54,956
			印刷費	353,500	10,080	343,420
			消耗品費	893,000	727,066	165,934
			通信費	254,200	118,732	135,468
			講師謝礼費	445,800	355,471	90,329
			広告宣伝費	780,000	666,091	113,909
			委託費	233,280	237,600	-4,320
			研修費	30,000	8,760	21,240
			会議費	0	0	0
			機器使用料	617,000	619,620	-2,620
			租税	1,300,000	1,301,500	-1,500
			賃借料	8,154,000	8,153,136	864
			雑費	179,434	0	179,434
			その他経費計	13,412,414	12,359,813	1,052,601
			事業費計	29,728,414	27,294,548	2,433,866
			2 管理費	(1) 人件費	給料手当	0
	法定福利費	0			0	0
	人件費計	0			0	0
	(2) その他経費	会場費		5,000	0	5,000
		消耗品費		5,000	0	5,000
		通信費		15,000	0	15,000
		支払手数料		30,000	175,766	-145,766
		渉外費		90,000	75,200	14,800
	管理費計	145,000	250,966	-105,966		
経常費用計			29,873,414	27,545,514	2,327,900	
当期経常増減額			119,596	1,428,714	-1,309,118	
III 経常外収益			0	0	0	
	経常外収益計		0	0	0	
IV 経常外費用			0	0	0	
	経常外費用計		0	0	0	
税引前当期正味財産増減額			119,596	1,428,714	-1,309,118	
法人税、住民税及び事業税			70,000	407,500	-337,500	
当期正味財産増減額			49,596	1,021,214	-971,618	
前期繰越正味財産額			2,827,237	2,827,237	0	
次期繰越正味財産額			2,876,833	3,848,451	-971,618	

貸借対照表（令和3年3月31日現在）

法人の名称 特定非営利活動法人さがみはら市民会議
(単位:円)

勘 定 科 目	金 額	
1. 資産の部		
普通預金	6,303,202	
(流動性現預金)		6,303,202
〔現金及び預金〕		6,303,202
〔当座資産〕		6,303,202
未収入金	82,300	
〔流動資産〕		6,385,502
【資産の部合計】		6,385,502
2. 負債の部		
未払金	1,416,051	
仮受金	10,000	
未払法人税等	407,500	
未払消費税	703,500	
〔流動負債〕		2,537,051
【負債の部合計】		2,537,051
3. 正味財産の部		
正味財産	3,848,451	
(うち当期正味財産増加額)	1,021,214	
〔正味財産〕		3,848,451
【正味財産の部合計】		3,848,451
【負債及び資本の部】		6,385,502

財産目録（令和3年3月31日現在）

法人の名称 特定非営利活動法人さがみはら市民会議
(単位:円)

勘 定 科 目		金 額
1. 資産の部		
1) 流動資産		
普通預金	横浜銀行 相模原駅前支店 1711768	1,653,928
	横浜銀行 相模原駅前支店 1726176	2,372,437
	駿河銀行 相模原支店 1235375	2,276,837
未収入金	コピー代	64,300
	会費収入	18,000
[流動資産合計]		6,385,502
2) 固定資産		0
[固定資産合計]		0
【資産の部合計】		6,385,502
2. 負債の部		
1) 流動負債		
未払金		1,416,051
	内訳 委託費（税理士報酬）	237,600
	旅費交通費	22,000
	3月分人件費	1,048,321
	印刷機インク	33,660
	3月分サーバー使用料	7,920
	FMさがみ出演料	66,550
仮受金	小口現金一時入金	10,000
未払法人税		407,500
未払消費税		703,500
[流動負債合計]		2,537,051
2) 固定負債		0
[固定負債合計]		0
【負債の部合計】		2,537,051
3. 正味財産		3,848,451